

あなたの暮らしのそばに

# 広報 みはら

自然に親しみ  
自然に学ぶ

自然と人とが深く関わり合い、守られてきた里山。定期的に人の手が入ることによって森林や山の健康は保たれています。山を愛するたくさんの方が参加し、間伐に取り組みました(6/1 ひろしま「山の日」県民の集い 中央森林公園)

- 特集 自然から学ぼう..... 2
- 市政フラッシュ..... 8
  - 山陽鉄道ものがたり展を開催します..... 9
  - 国保だより・後期高齢者医療だより..... 12
  - 特例給付金の申請を受け付けます ほか..... 15
  - イベント情報..... 19

7

平成26(2014)年  
第112号



# 自然から学ぼう



夏がやって来ました。子どもたちが楽しみにしている夏休みもうすぐです。海、山、川。私たちの住む三原市は、豊かな自然に恵まれた場所。ちょっと出掛ければ、身近にある自然に触れることができます。この夏、子どもたちと一緒に、自然から学んでみませんか。



## 自然から遠ざかる子どもたち

地域の大人たちと話をすると、昔の三原の自然について、たくさんのお話を聞くことができます。子どもの頃は、誰でも入ることができた山や林があらうところが



## 大切な自然からの学び

最近では、子どもが家の外へ出て、自然の中で遊ぶことが減ったといわれます。テレビゲームやカードゲームなど、家の中でも

この状況は自然の宝庫のような三原で暮らす子どもたちも、例外ではありません。  
今、時代の移り変わりとともに、子どもと自然の関わりは、希薄にならざるを得ない状況にあります。都市化や少子化、物質的な豊かさ、地域とのつながりの希薄化といった社会構造の変化は、こちらが望まなくても、子どもと自然との距離を遠ざけてしまいました。

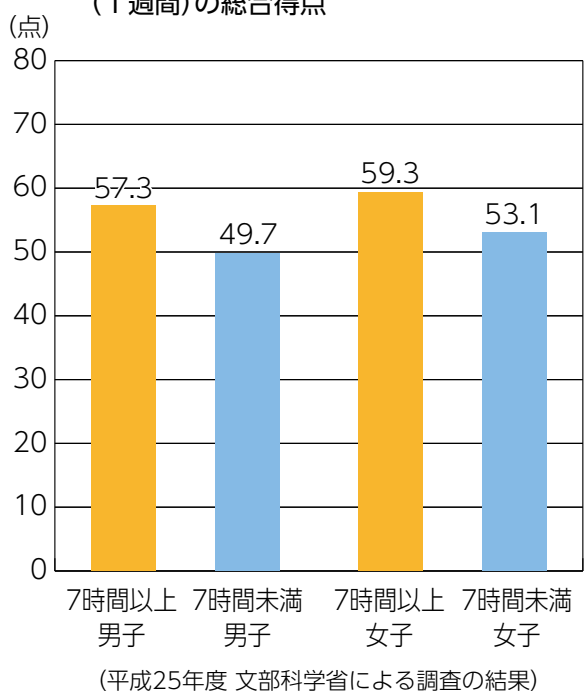
にあり、そこで秘密基地を作って、虫取りをしたとか。川に飛び込んで魚を捕まえ、海の浅瀬で貝を掘ったとか。豊かな自然についての懐かしい思い出話です。



楽しく遊べるたくさんの道具があるのも一つの要因です。自然との関わりの中には、子どもの成長にとって大切な要素が数多く含まれています。自分を取り巻く身近な自然の仕組みの面白さを知ること、不思議さや美しさ、怖さに気付くこと、さらに興味を持って深く探究することは、子どもが成長する上で、さまざまな良い点をもたらしてくれます。

また、自然の中で遊ぶことは、自然への理解や知識が深まるだけでなく、自分の住む地域や郷土について、実体験を通じて知

図1 小学生の体力テストにおける運動時間別(1週間)の総合得点



ることにもつながります。

### 自然の中で豊かな心と体を

自然の中で体を動かし、運動することは、子どもの心と体を豊かに発達させます。スポーツも含めて、屋外での活動や遊びが体力向上につながることは、小学生の体力テストの結果にも表れています(図1)。

子どもたちは、たくさん仲間と一緒に自然の中で遊びながら、さまざまな体験を通して、協調性や規範意識、思いやりの心を身に付けていきます。地域

の人など、年齢の違う人と過ごすことで、他人との接し方を覚えます。

また、学びや遊びの道具をあらかじめ用意されていない、自然の中での体験学習は、その場の状況に合わせて、考えたり、工夫したりする必要があるので、チャレンジ精神や創造力を育てることにつながります。

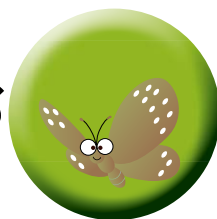
何も遠くへ行く必要はありません。きっかけはすぐそこにあります。市内にはちよっと出掛ければ、自然やそこに住む生き物の息吹を感じられる場所がたくさんあるのです。





▲6年生は竹を伐採するなど、森づくりに取り組みます

# 多様な生き物が住む 豊かな森をめざして



～オオムラサキを守る活動から学ぶ～

## 南方小学校



▲先月、校舎に飛んできたオオムラサキ

「どうとう見つけたよ!」角があるから間違いない」。5月下旬、南方小学校の学校林に子どもたちの大きな声が響きました。見つけたのは、特徴的な角を持つ緑色の大きな幼虫。図鑑で調べてみると、それが国蝶で絶滅

危惧種にも指定されている大型の蝶、オオムラサキの幼虫であることが分かりました。

豊かな自然に恵まれた本郷町南方。南方小学校の周りに広がる里山にも、たくさんの生き物が生息しています。春はウグイスなどの野鳥が毎朝のように美しくさえずり、夏はカフトムシが教室に飛び込んでくるといいます。

こうした豊かな自然を生かし、南方小学校では全学年で自然と環境をテーマにした学習を行なっています。

アサガオの成長を調べる1年生。2年生は学校林や校庭で生き物を見つけて世話をします。3年生は学校林で生き物が互いに助け合つて生きる共生について学び、4年生は毎週ドングリの大きさを計測して成長の速さを調べ、生き残り戦略を研究します。

### 五感で気付く 疑問を持つことの大切さ

学習で大切にしているのは、目で見たり、手で触ったり、匂いを嗅いだり、自分の五感を使って気付くこと。そして、「なぜ緑色のバッタと茶色のバッタがいるのだろう」「なぜアリとアリマキは一緒にいるのだろう」など、疑問

を持つことです。答えを探して、観察し、調べ、考えて判断することで、科学的な物の見方や自然への理解を深めています。

5・6年生は、もともと南方に生息しているオオムラサキを守る活動に取り組みます。5年生が行うのは、オオムラサキを学校林に呼び寄せる誘引実験。生態をよく研究し、いろいろな食べ物などを混ぜた装置を考えて作り、学校林に設置しています。

6年生は学習の集大成として、オオムラサキが住める森づくりに取り組みます。森の水分や日光を独占してしまう竹を伐採し、オオムラサキの幼虫が葉を食べるエノキ、成虫が樹液を吸うクヌギやアラカシなど、さまざまな植物が



▶4年生がドングリの生きる力について発表しました

生育する森を整備しています。

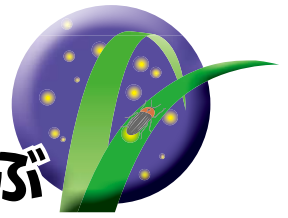
### オオムラサキを守ることは さまざまな生き物が 住む森を守ること

南方小学校の取り組みは、単なるオオムラサキの保護活動ではありません。保護だけを目的にするなら、ネットで囲んで生息地を隔離したり、幼虫を集めて飼育したりの方が効果的です。しかし、子どもたちがめざすのは、もともと南方にある生物多様性の森を守ることです。

絶滅が心配されるオオムラサキは、生息地にさまざまな動物や昆虫、植物、細菌などがいると繁殖することができません。オオムラサキが住める環境をつくることは、たくさんの生き物を育む豊かな里山の雑木林を守ることにつながっていきます。「たとえオオムラサキが来なくても、なぜ来なかったかを考えてほしい。それも本当の意味で自然を理解することにつながる」。校長の西本 真由美さんはこう話します。

人と森とが深く関わり、さまざまな生き物が豊かに住める生命の源をめざして。子どもたちの挑戦が続いています。

# 地域で自然と 人の関わりを学ぶ



～星空とホタルに願いを込めて～

## 大和町棕梨

### ▲棕梨川の川面を舞うホタル

先月15日、大和町棕梨の旧榎梨小学校に、地域の子どもや大人約110人が集まりました。夕方から行われる、ある観察会に参加するためです。テーマは、夏の星座とホタル。地域で自然や宇宙への関心を高めてもらおうと、榎梨自治振興会と地域おこし協力隊が催しました。会場には、ドーム状のテントの中で星座を観測できるデジタルプラネタリウムが設置され、夏の夜空で見ることが出来る星座を観測しました。「夏休みには本物の星座を見つきたい」。観測を終えた子どもたちは、目を輝かせて話していました。

もう一つの主役はホタル。以前から、大和町では地域にホタルを残す活動が熱心に取り組まれてきました。

その中心となっている場所が、棕梨川の流れる棕梨地区です。そこにあった旧榎梨小学校は、ホタルを卵から幼虫にまで育て、川へ放流する活動を続けてきました。そして、その取り組みは統合された大和小学校へと受け継がれています。

観察会では、日が暮れるのを待って棕梨川の川岸へ出掛けました。岸辺をほのかに照らす緑

色の光に、あちこちから上がる歓声。全員が時間を忘れて闇夜を舞うホタルを見つめました。

大和小学校でホタルについての学習を指導する満汐良法さんは話します。「ホタルが住めない場所では、人も暮らすことができないのです。子どもたちは学習を通じ、自然と人の関わりがどれほど深いのか実感していると思います」。

この日、棕梨川を乱舞したホタルは、これまで子どもたちが育んできた自然を愛する心と、それをサポートする地域の大人たちの熱意のたまものです。



▶デジタルプラネタリウムも子どもたちに大人気でした

## 水環境の

## 大切さを学ぶ

### 水辺・海辺教室

たくさん生き物を育み、地域の生態系を維持する大切な水。私たち人間も、飲料水や魚や貝などの水産物を得ている大切な資源です。

市では、私たちの暮らしに欠かせない水環境に触れ合い、自然に関心を持ってもらうとともに、地域や地球の環境について考えてもらうことを目的に、市内の河川と瀬戸内海を拠点に水辺・海辺教室を開催しています。

今年度は、11校の小学校で教室を実施しています。子どもたちは、水辺や海辺で生き



▶先月10日、鷺浦小学校で実施した海辺教室



### 水辺・海辺教室 で指導する

岡田和樹さん

三原市は、川と海、そして山や森など、豊かな自然に恵まれた自然を学ぶには絶好の場所です。時代の変化とともに、子どもたちと自然との関わりは少なくなっていますが、自然と人は絶対に切り離せないものです。まずは自然の中で遊ぶことから、自然との付き合いを始めてほしいです。

#### 生活環境課

☎0848・67・6192

物を採取し、図鑑と見比べながら名前や生態を調べ、種類ごとに分類し、確認できた生き物で水のきれいさを判断しています。

水辺・海辺教室は、申し込みにより参加できる教室もあります。詳しくは、7ページを参照してください。

# 読書



## 図書館司書が 自然や生き物についての おすすめ本を紹介します

### 『あさがお』 荒井真紀／文・絵(金の星社)

アサガオの芽が出てから、枯れて種ができるまでを観察したことはありますか?実は、たった1粒の種からたくさんの新しい命ができるのです。1年草のアサガオの不思議さが、色鮮やかな絵とともに紹介されています。

この絵本を参考にして、皆さんも大切に育ててみてください。後半に、1株のアサガオからとれる種の絵のページがあります。何粒あるか数えてみましょう。



私たちに新しい世界への扉を開いてくれる読書。特に、自然や生き物についての本を読むことは、今までと違った角度で身の周りの自然を見ることや、改めて生命の大切さに気付くことにもつながります。見つけた生き物を図鑑で調べれば、その特徴や生態をより詳しく知ることができます。

図書館には、他にも自然の中での遊びや学習に役立つ本がたくさんありますので、ぜひ利用してください。

### 『カラー版 海と親しもう 遊ぶ・観察する・学ぶ』 伊藤勝敏／著(岩波書店)

海中写真家の著者が、安全で楽しい海との付き合い方を書いて 있습니다。観察するときの服装や道具、危険な生物などが、丁寧に説明してあります。多数の海中生物の美しい写真に、思わず見入ってしまいます。

著者は、海で魚や貝の姿を見て自然と一体になれることが、どんなに心と体をほぐしてくれるものか味わってほしいと語りかけます。この夏、この本を参考に海と親しんでみませんか。



### 『むしとりにいこうよ!』 はた こうしろう／作(ほるぷ出版)

虫取り名人のおにいちゃんにくっついて行ったぼく。おにいちゃんは家のそばの小さな茂みで「よ〜くみてみな」って言った。かじられた葉っぱの裏を見ると、小さいけれどきれいなイタドリハムシやアカガネサルハムシ。石をひっくり返してみたら、走るのが速いアオオサムシ。

普段気にしないような小さな虫も知っているところが、さすがおにいちゃんだ。ぼくとおにいちゃんのように、身近な虫を探しに行こう!



### 『久井高原の野鳥』 岡田清孝／著・写真

久井町には数多くの野鳥が住んでいます。この本には、現在見られる約120種のうち代表的な70種の野鳥の写真や大きさ、特徴、声などが紹介されています。

広報みはら平成26年3月号の「キラリ☆発見!」コーナーにも登場した著者によって、身近な鳥から絶滅が危ぶまれる鳥まで、分かりやすく説明されています。野鳥に親しみ、その声に耳を傾けて、鳥が住める環境を守るために何をすべきか考えてみませんか。



## 子どもの安全を守るために

### ● 熱中症に注意を!

屋外では帽子の着用を習慣付けましょう。過度な日焼けの原因となる強い紫外線から肌を守るため、日焼け止めを使用するのもお勧めです。また、飲み物を携帯し、こまめな水分補給も忘れないでください。

### ● 安全に楽しく

自然の中でも、してはいけない事や立ち入りが禁止されている場所があります。規則やマナーを守りましょう。大雨の後で増水した川は水位が高く、流れも速くなり、落ちると命に関わるので近づいてはいけません。

### ● しっかりコミュニケーション

子どもだけで、海や山、川などで遊ぶときには、必ず行き先や帰宅の予定時間、一緒に行く友達などの名前を知らせるように習慣付けましょう。自転車で出掛けるときは、交通ルールの確認を。



## 特集——自然から学ぼう

海、山、川一。自然がぎゅっと詰まった宝箱のような三原市。今月は、市内各所で自然や生き物、そして宇宙の不思議にも触れられる行事やイベントが開催されます。親子で楽しみながら、自然について考えてみませんか。

### 宇根山家族旅行村の夏休み特別開村

7月20日(日)～8月31日(日)の金・土・日曜日、  
8月11日(月)～14日(木)

夏休み期間中、宇根山家族旅行村を特別に開村します。自然観察の拠点として利用してみたいか、



**施設** オートサイト(車を横付けしてテントが張れるスペース)＝34区画、デイサイト(バーベキューかまど付き日帰りキャンプ用)＝30区画

**利用料** 1日1,050円(1泊2日2,100円)  
※キャンプ用具を有料レンタル、ボールなど遊具を無料貸し出しします。

**申し込み先** 生涯学習課(☎0848・64・2137)、宇根山家族旅行村(☎0847・32・7891)

### すなみ海浜公園での海水浴

7月12日(土)～8月31日(日)9時～17時

小さな子どもも安全に海と触れ合える海水浴場で、海を身近に感じませんか。



☎すなみ海浜公園管理棟(期間中のみ☎0848・67・0277)、三原観光協会(☎0848・63・1481)

### 親子水辺教室

参加費無料

8月3日(日)9時30分～11時30分

水辺に住む生き物を採取・観察し、その種類などから水の状態を調べます。

**ところ** 沼田川河川敷(本郷町船木)

**対象** 小・中学生

※小学1・2年生は保護者同伴。

**定員** 30人(申し込み先着順)

**申し込み** 7月18日(金)(必着)までに郵送、ファクスまたはEメールで①住所②名前③学年④電話番号⑤行事名を生活環境課へ



### 七夕観望会&ハーモニカコンサート

7日(月)18時～22時

**ところ** 宇根山天文台

**内容** 織姫(ベガ)・彦星(アルタイル)の観望とハーモニカコンサート



**入館料** 310円、中高生210円、小学生100円  
※小学生未満は無料です。

☎生涯学習課(☎0848・64・2137)

### もっと知りたい天文学講座&小学生科学研究相談

受講料無料

12日(土)13時30分～15時

**ところ** 城町庁舎2階 大会議室

**講師** 大阪大学大学院教授 寺田 健太郎さん、小学校教育研究会理科部会教員

**対象** 小・中学生

**定員** 40人(申し込み先着順)

※天文学講座は保護者も受講できます。

**申し込み先** 生涯学習課(☎0848・64・2137)



### さざなみ探検&海辺教室

7月23日(水)9時～15時

**ところ** さざなみ学校(幸崎久和喜)、有竜島周辺

**内容** 練習船を使つての航海体験、海辺教室

参加費無料

**対象** 小学4年～中学3年生

※海辺教室は保護者も参加できます。

**定員** 30人(申し込み先着順)

**用意する物** 昼食、飲み物

**申し込み** 7月14日(月)(必着)までに、郵送、ファクスまたはEメールで①住所②名前③学年④電話番号⑤行事名を生活環境課へ



☎生活環境課(〒723-8601港町三丁目5番1号☎0848・67・6194

FAX0848・67・6164✉seikatsukankyo@city.mihara.hiroshima.jp)

## あやめヶ丘の販売業務 を創建ホームへ委託



▲日当たりの良さと充実した近隣施設が魅力のあやめヶ丘

市は先月2日、沼田西町惣定の三原西部住宅団地(あやめヶ丘)の販売業務を、創建ホーム株式会社に業務委託しました。創建ホームは今後3年間で、分譲地30区画の販売をめざします。あやめヶ丘は、小高い丘の南面に整備された、日当たりの良い大型団地です。都市計画された団地内の道路は広く、公共下水道も完備しています。また、団地内に保育園、近隣に小学校があるほか、生活圏内には病院や駅、商業施設があるなど、充実した住環境が魅力です。

創建ホームは、あやめヶ丘の分譲地の販売活動、広告宣伝から管理まで一連の業務を行います。今年度中に4棟のモデルハウスを建設するなどして、

積極的に提案活動を行い、販売を促進します。

創建ホームの問い合わせ先は、☎0846・228555。

☎管財課

☎0848・676012

## まちづくり戦略検討 会議が今年度初会合

まちづくりに関する施策などについて検討するまちづくり戦略検討会議の今年度初会合が先月2日、城町庁舎で開かれました。会議では、行財政改革と地域活性化について検討することとしています。

委員は学識経験者など10人で構成さ



▲今年度の方針について話し合った検討会議の初会合

れ、昨年度から3人が交代。部会は設けず、委員全員で協議していきます。

行財政改革では、来年度以降の方針を検討するほか、市の施策を点検する事業レビューを今秋に実施する予定です。また、地域活性化では、地域資源を活用した産業振興、中山間地域などへの定住促進についても検討します。

昨年度に引き続き、座長に弁護士の中本和洋さん、副座長に県立広島大学保健福祉学部長の今泉敏さんが選ばれました。

今後は月1回程度開催し、年度内に意見をまとめて市長に報告します。

☎政策企画課

☎0848・676009

## 三原自動車学校で運転 技能特別訓練を実施

市消防署は先月16日と23日の2日間、小泉町の三原自動車学校で、消防車両の運転技能向上をめざした特別訓練を実施しました。

訓練には、ポンプ車や救急車など消防車両5台を使用し、60人の消防署員が参加しました。クランクやS字路など難しいコースを円滑に走行できるか、スムーズに発進できるかなどの課題に取り組みました。昨年末、県公安委員会指定となった三原自動車学校を初め



▲難しいコースで消防車両の運転技能を訓練しました

て会場に使用し、普通車専用コースで難易度の高い訓練を実施しました。

消防署員は長時間にわたる所定の研修や訓練を受け、消防車両を運転しています。しかし、近年は交通量が増え、道路状況の変化が著しくなっています。これに加え、特殊な機材を装備した消防車両は、車両ごとに大きさや重さ、車輪の切れ角などが違うため、より高度な運転技術が必要とされます。

消防署では、より迅速で安全に緊急現場に到着するため、今後も運転技能を高める取り組みを行なっていきます。

☎消防本部消防課

☎0848・645928



## 山陽鉄道ものがたり展を開催します

明治27年に三原駅(現・糸崎駅)から広島駅まで山陽鉄道が開通してから今年で120年を迎えました。当時、この鉄道の開通により、三原市には旧糸崎鉄道学校や三菱重工鉄道車両工場などの鉄道関連施設が集積し、市の発展に大きく寄与しました。

展覧会では、長年親しまれてきた山陽鉄道の蒸気機関車や電車、新幹線などの写真や資料を紹介し、鉄道の歴史や果たしてきた役割を振り返ります。



▲明治36年頃の三原駅周辺(歴史民俗資料館蔵)



▲ED701交流電気機関車模型 浜吉駅弁掛紙  
(三菱みなとみらい技術館蔵) (福井県立歴史博物館蔵)



とき 7月18日(金)～8月10日(日)  
10時～18時  
ところ リージョンプラザ 展示ホール  
入場料 500円、大学生300円、高校生以下無料

### ▶明治27年広島開業時の時刻表(個人蔵)



### 【関連行事】

#### ■講演会・シンポジウム

とき 7月20日(日)13時～16時  
ところ リージョンプラザ文化ホール  
内容  
第1部:記念講演  
演題 日本の近代化と山陽鉄道  
講師 公益財団法人交通協力会主任研究員 堤一郎さん  
第2部:鉄道対談  
演題 山陽鉄道を語る  
パネリスト 公益財団法人交通協力会主任研究員 堤一郎さん、元広島県立歴史博物館主任学芸員 松崎哲さん、元JR西日本運転士宇田賢吉さん

#### ■鉄道模型運転会

とき 期間中の土・日曜日、祝日 10時～12時、13時～15時  
ところ リージョンプラザ 展示ホール

#### ■蒸気機関車(貴婦人)特別公開

とき 7月30日(水)・31日(木)①10時～12時②13時～15時  
ところ 三菱重工三原製作所  
定員 各50人(申し込み先着順)  
申し込み 郵送、電話またはファクスで

#### ■ミニSL体験乗車

とき 8月9日(土)14時～16時・10日(日)10時～12時、14時～16時  
ところ リージョンプラザ 屋外広場  
参加費 100円

文化課(〒723-0014 城町一丁目2番1号)

☎0848・649234  
☎0848・675912



▲日本初の蒸気機関車模型(原鉄道模型博物館蔵)



## 市の財政状況をお知らせします



平成25年度予算(前年度からの繰越を含む)における収入と支出の状況(平成26年3月31日現在)

会計	予算額(A)	収入		支出	
		金額(B)	割合(B/A)	金額(C)	割合(C/A)
一般会計	505億9,529万円	386億 610万円	76.3%	435億1,335万円	86.0%
特別会計	295億8,724万円	215億2,790万円	72.8%	265億8,392万円	89.8%
合計	801億8,253万円	601億3,400万円	75.0%	700億9,727万円	87.4%

市債現在高の状況(平成26年3月31日現在)

会計	現在高
一般会計	566億2,486万円
特別会計	240億8,727万円
合計	807億1,213万円

※平成26年4・5月の2カ月は、平成25年度の現金の収入・支出を行う出納整理期間のため、最終的な執行状況(平成25年度決算)は、広報みはら12月号でお知らせします。

平成26年度予算の市税内訳と市民1人当たりの負担状況

市税の種類	平成26年度予算	市民1人当たり
個人市民税	42億4,675万円	42,932円
法人市民税	11億7,870万円	11,916円
固定資産税など	68億4,565万円	69,206円
軽自動車税	2億3,356万円	2,361円
市たばこ税	7億 240万円	7,101円
入湯税	1,038万円	105円
都市計画税	8億 445万円	8,133円
合計	140億2,189万円	141,754円

※人口は98,917人で計算しています。

水道事業の収入と支出の状況

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

収入	27億5,492万円
支出	26億 128万円
差引	1億5,364万円

☎財政課 ☎0848・67・6028

水道部管理課 ☎0848・64・2279

選挙区と委員の定数

選挙区	区域	定数
第一	三原地域の沼田川より北部	5人
第二	三原地域の沼田川より南部	6人
第三	本郷地域	5人
第四	久井地域	6人
第五	大和地域	8人

**6日(日)は農業委員会選挙の投票日**

**選挙資格**  
市内に住民票があり、平成6年4月1日以前に生まれた人で、次の①または②に該当する人  
①10アール以上の農地を耕作している人、耕作している人と同居の親族や配偶者で年間おおむね60日以上耕作している人  
②10アール以上の農地を耕作し、業務を営む農業生産法人の組合員、社員または株主で、年間おおむね60日以上耕作している人

※今年1月10日までに農業委員会委員選挙人名簿登録申請書を農業委員会へ提出し、3月31日確定の農業委員会委員選挙人名簿に登録されている人に限ります。

☎選挙管理委員会事務局  
☎0848・67・6140  
☎0848・67・6196

●不在者投票  
県選挙管理委員会が指定した病院・老人ホームなどに入院・入所中の人は、施設内で不在者投票ができます。詳しくは、選挙管理委員会に問い合わせてください。

※住所(名簿登録地)によって期日前投票の場所が異なりますので、注意してください。

投票所入場券 投票を行う選挙区には6月29日(日)に発送済みです  
※無投票の選挙区には送付していません。  
投票所の時間・場所 投票所入場券で確認してください  
用意する物 投票所入場券  
●期日前投票  
仕事などの都合で、投票日に投票することができない人は、期日前投票ができます。  
とき 6月30日(月)～7月5日(土)8時30分～20時  
ところ 第一・二選挙区Ⅱ市役所議会議棟、第三選挙区Ⅱ本郷支所、第四選挙区Ⅱ久井支所、第五選挙区Ⅱ大和支所

## 三原シティカレッジ(市民講座) **受講料 無料**

県立広島大学の教授などによる市民講座の受講生を募集します。

申し込み 郵送、ファクスまたはEメールで①講座名②郵便番号・住所③名前(ふりがな)④職業(学年)⑤電話番号を県立広島大学三原キャンパスへ

※電話での申し込みは受け付けていません。

講座名・内容	講師	とき	定員	ところ
<b>■ちょっと気になる子の理解と支援</b> ①発達障害の理解と支援—医師の立場から— ②発達障害を持つ子に対する教育的支援 ③発達障害の就学までの支援へ ④発達障害とともに思春期を豊かにする支援 ⑤発達障害を持つ子の応援団として	県立広島大学 教授 林 優子さん 教授 土田玲子さん 助教 山西葉子さん 助教 永吉美香さん 講師 堀江 真由美さん ほか	①7月11日(金) ②8月1日(金) ③9月12日(金) ④10月10日(金) ⑤11月14日(金) 時間はいずれも 19時～21時	各200人	県立広島大学三原キャンパス ※駐車台数に制限があります。
<b>■夏休み特別企画</b> 高校生のためのプレママ・プレパパ教室 ①命の誕生を学びましょう 赤ちゃんについて学びましょう ②「ママと赤ちゃん」との触れ合い体験をしましょう	県立広島大学 准教授 日高陵好さん 准教授 矢野美紀さん 助手 伊藤良子さん	①7月26日(土) ②7月27日(日) 時間はいずれも 10時～12時	各15人 対象:①②とも受講できる高校生 ※筆記用具を用意し、動きやすい服装で参加してください。	
<b>■夏休み特別企画</b> オンライン工作～自由に楽しく作ろう～ ①作るものを考えよう ②作り始めよう ③完成させよう ④発表しよう	県立広島大学 助教 高木雅之さん	①8月1日(金) ②8月8日(金) ③8月22日(金) ④8月29日(金) 時間はいずれも 10時～12時	各20人 対象:幼児、小学生 ※保護者も参加できます。 ※連続受講をお勧めします。	
<b>■夏休み特別企画</b> 看護について見て・聞いて・体験しよう ・看護師ってどんなことをする人? ・看護の魅力ってなんだろう? ・看護師になりきってやってみよう!	県立広島大学 准教授 黒田 寿美恵さん 助教 中垣和子さん 助教 永井庸央さん 助教 船橋眞子さん	8月7日(木) 13時30分～16時30分	30人 対象:中学生 ※上履きを用意し、動きやすい服装で参加してください。	

## 県立広島大学キャンパスツアー

県立広島大学の構内を巡るキャンパスツアーの参加者を募集します。

とき 25日(金) 9時30分～12時

※昼食体験の希望者は13時まで。

内容 施設・実習室などの見学、昼食体験(希望者のみ)など

定員 30人(申し込み先着順)

※運転免許証などの身分証明書を持参してください。

参加費 無料

※昼食体験の希望者は200円が必要です。

申し込み 電話、ファクスまたはEメールで①名前(ふりがな)②電話番号③勤務先(学校)④昼食体験希望の有無を県立広島大学三原キャンパスへ



☎県立広島大学三原キャンパス(〒723-0053 学園町1-1)

☎0848・60・1200 ☎0848・60・1134

✉mrenkei@pu-hiroshima.ac.jp



## 国保だより

# 国民健康保険は 加入者の皆さんで助け合う制度です

国民健康保険(国保)は、職場の健康保険などに加入していない74歳までの人が、病気やけがをしたとき、安心して医療などを受けるための制度です。皆さんが納める国保料は、医療費や出産・死亡など、保険給付の大切な財源になります。

### ●課税限度額が変わりました

今年度の国保料の税率は据え置きとしましたが、課税限度額は税制改正により後期高齢者支援分を2万円、介護分を2万円の合計4万円引き上げ、表1のとおりとなりました。

安定した国保財政の運営のため、皆さんの理解と協力をお願いします。

### ●軽減判定所得の基準を引き上げ

国保料の5割軽減について、これまで基準額に世帯主を除く被保険者数を乗じていましたが、改正後は世帯の実被保険者数を乗じることに、軽減判定所得基準額を引き上げました。

2割軽減について、被保険者数に乘ずる金額を35万円から45万円に改正し、軽減判定所得基準額を引き上げました。

表1 平成26年度の税率と課税限度額

区分	医療分	後期高齢者支援分	介護分 40歳~64歳の人
①所得割 [前年中の所得に応じて計算]	7.0%	2.6%	2.7%
②資産割 [今年度の固定資産税額に応じて計算]	10.0%	1.0%	1.0%
③均等割額 [加入者1人当たり]	23,600円	8,500円	9,500円
④平等割額 [1世帯当たり]	23,200円	7,700円	6,600円
課税限度額	510,000円	160,000円	140,000円

※①~④の合計額が、年間の国保税額となります。  
※課税限度額とは、税額の上限のことです。

### ●世帯主に納税通知書が届きます

今月中旬、世帯主宛てに納税通知書を送ります。世帯に国保加入者がいれば、納税義務者は世帯主となります。届かない場合は、市民税課にお問い合わせください。

### ●年金からの天引き(特別徴収)

国保加入者全員が65歳~74歳の世帯は、国保料を世帯主の年金から6回に分けて天引きしています。

#### 〔注意〕

- 次の場合は天引きされません。
  - ・世帯主が国保加入者でない場合
  - ・国保加入者である世帯主が、今年度中に75歳になる場合
  - ・世帯主の年金の年額が18万円未満の場合
- ・介護保険料と国保料の合計が、年金

#### ☎保険医療課

☎0848・67・60050  
 市民税課(税額について)  
 ☎0848・67・60031  
 税制収納課(納付について)  
 ☎0848・67・60035

額の2分の1を超える場合

### ●国保料の軽減制度

次の対象者は、一定期間、税額が減額され、医療費の負担限度額が下がる場合があります。

対象 平成21年3月31日以降に失業(離職)した65歳未満の人

※雇用保険受給資格者証の離職理由欄に、11・12・21・22・23・31・32・33・34のいずれかが記載されていること。

申請方法 雇用保険受給資格者証と保険証、印鑑を持参し、市民税課(市役所本庁2階)へ

### ●国保料の減免制度

次の人は、国保料が減免されます。  
対象 災害や、65歳以上で事業の廃止による離職などの理由で、国保料の納付が困難な人

※詳しくは、市民税課へ問い合わせください。

### ●新しい高齢受給者証を送付します

現在、交付している高齢受給者証の有効期限は今月末です。該当する人には、今月下旬に新しい受給者証を送付します。

### ●更新手続きを忘れずに

現在、交付している限度額適用認定証、限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は今月末です。新しい認定証が必要な人は、8月以降に保険医療課、または各支所地域振興課で手続きをしてください。

用意する物 保険証、印鑑

※限度額適用・標準負担額減額認定証の交付後、1年間で通算90日を超えて入院した場合は、領収書や入院証明書など入院期間が分かる物を持参してください。

### ●納付が困難なときは相談を

誰でもやむを得ない事情は生じます。納付が困難なときは滞納のままにせず、早めに税制収納課へ相談してください。

## 後期高齢者医療だより

# 75歳以上の皆さんなどを対象とする医療制度

### ○新しい保険証を送付します

今月23日(水)以降に、新しい被保険者証(紫色)を送付します。8月1日から使用してください。

※有効期限が過ぎた橙色の被保険者証は、廃棄するか、保険医療課へ返却してください。

### ○平成26年度の保険料

年間の保険料は、均等割額44,032円と所得割額の合計額です(表2)。

※所得割額は、総所得金額などから基礎控除を差し引いた金額の8.43%です。

※年間保険料の限度額は57万円です。



表2 平成26年度における保険料の算出方法

均等割額 44,032円	+	所得割額 (総所得額など-基礎控除33万円) ×所得割合8.43%	=	年間の保険料 (限度額57万円)
-----------------	---	---	---	---------------------

### ○手続きが必要ですが

限度額適用・標準負担額減額認定証の申請・更新

市民税非課税世帯の人が受診する場合、減額認定証を医療機関へ提示すると、食費や医療費などの自己負担額が減額されます。

対象 市民税非課税世帯の人

手続き 保険証と印鑑を用意し、保険医療課または各支所地域振興課へ

※手続きをした月の初日からの適用となります。

※今までに手続きをしたことがあり、今年度の市民税が非課税世帯の人は、手続きの必要はありません。新しい認定証は保険証に同封して送ります。

### ○今月中旬に納付書を送付します

納付は原則年6回、年金から天引きします。天引きできない場合は、納付書または口座振替による支払いになります。

年金からの天引きの人でも口座振替に変更できます。希望する人は税制収納課へ相談してください。

## ●ジェネリック医薬品について

医師から処方される薬には、先発医薬品とジェネリック(後発)医薬品があります。

ジェネリック医薬品は、先発医薬品の特許が切れた後に、同じ有効成分で製造された医薬品です。先発医薬品に比べて一般的に低価格で販売されているため、薬代の負担も軽減されます。

なお、ジェネリック医薬品への切り替えは、医師や薬剤師と十分に相談してください。

## ★不審な電話に注意を

電話で市役所や公的機関の職員を名乗り、「医療費などを還付する」と言って指示し、銀行や郵便局のATMから現金を振り込ませる詐欺が多発しています。

ATMで還付手続きを行うことはありませんので、注意してください。

### ●保険医療課

☎0848・67・60056

☎0848・67・60031

☎0848・67・60035

☎0848・67・60035



## 平成25年度 市民の声の集約結果

「市民の声」は皆さんの貴重な意見を市政に反映させていく提案・提言事業です。

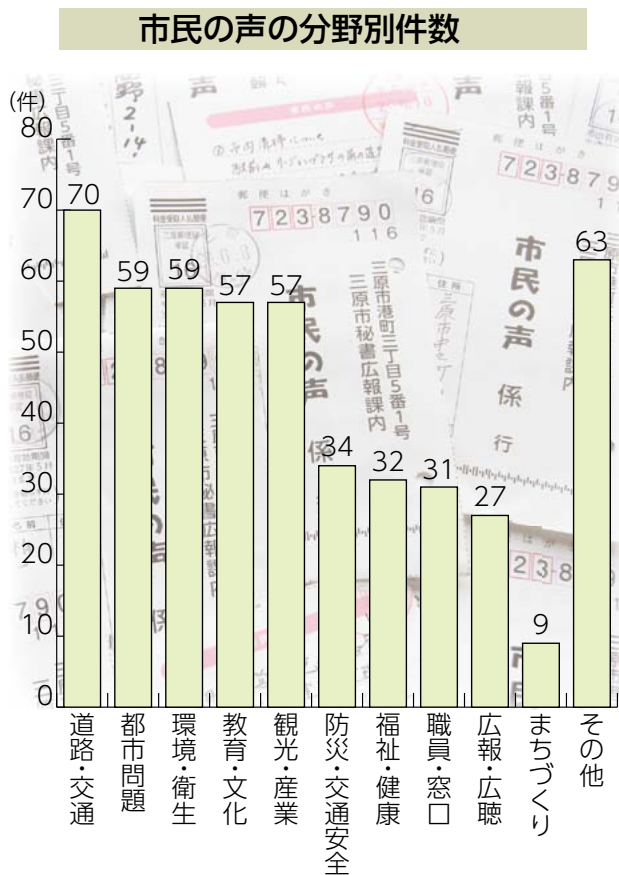
今月は、昨年度に寄せられた市民の声の内容をお知らせします。

### 市民の声 498件

昨年度、皆さんから寄せられた市民の声は、422通498件でした。

### 声の内訳

寄せられた声の分野別件数とその主なものは次のとおりです。(件数が多い順に掲載)



● **道路・交通**  
70件

- ・道路の拡幅・改良について 6件
- ・道路の舗装・補修について 6件
- ・歩道の設置について 6件

● **都市問題**  
59件

- ・駅前活性化について 8件

● **環境・衛生**  
59件

- ・ごみの出し方や分別について 7件
- ・ごみの指定袋制度について 5件
- ・可燃物ごみ処理券の交換について 4件

● **教育・文化**  
57件

- ・リージョンプラザの設備について 6件
- ・学校給食について 6件
- ・武道館建設について 5件



▲空調設備工事が進むリージョンプラザ

● **観光・産業**  
57件

- ・観光振興への提案について 7件
- ・各種祭りについて 6件

● **防災・交通安全**  
34件

- ・カーブミラーなどの安全施設の設置について 11件
- ・大規模災害時の対策について 8件



▲市民の声をを受けて設置した転落防護柵

● **福祉・健康**  
32件

- ・婦人科診療について 4件
- ・婚活イベントについて 3件

● **職員・窓口**  
31件

- ・窓口対応への苦情について 9件

● **広報・広聴**  
27件

- ・市民の声の回答について 8件
- ・広報誌について 5件

● **まちづくり**  
9件

- ・市民協働のまちづくりについて 3件

● **その他**  
63件

- ・納税について 5件

### 市政に関する皆さんの意見や提案を寄せてください

秘書広報課(〒723-8601 港町三丁目5番1号)  
 ☎0848・67・6007  
 ☎0848・67・4984  
 ✉info@city.mihara.hiroshima.jp

# 消費税率の引き上げに伴う 2つの給付金の申請を受け付けます

消費税率改定に伴い、所得の低い人と子育て世帯への経済的な影響を考慮し、臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金を支給します。給付を受けるのに必要な申請を受け付けます。

※要件に該当する可能性がある人には6月下旬に案内を送付しました。  
申請方法 郵送(消印有効)または市役所窓口での申請

※基準日(平成26年1月1日)時点で住民票がある市町村で申請してください。  
※窓口は大変混雑することが予想されますので、郵送での申請をお勧めします。

## 受付期間・場所

市役所本庁	7月1日(火)～9月30日(火)	市民ロビー特設会場(1階)
	10月1日(水)～来年1月5日(月)	臨時福祉給付金:社会福祉課(1階) 子育て世帯臨時特例給付金:子育て支援課(2階)
各支所	7月1日(火)～来年1月5日(月)	地域振興課(1階)

用意する物 申請書、本人確認ができる物(写真付き住民基本台帳カード、運転免許証など)、振り込み先の

## 受け取ることができるのは、どちらか1つの給付金です

### 臨時福祉給付金

市町村民税が課税されない人への給付金です

#### ●対象

平成26年度の市町村民税(均等割)が課税されない人が対象です。  
ただし、市町村民税(均等割)が課税されている人の扶養親族、生活保護を受けている人などは対象となりません。

#### ●支給額

1人につき10,000円  
加算対象者は、1人につき5,000円を加算  
※複数の加算措置に該当する人も、加算額は1人につき5,000円です。

◎加算対象者の例は次のとおりです。

- ・老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金などの受給者(平成26年3月分の受給権があり、4月分または5月分の年金の支払いがある人が対象)
- ・児童扶養手当、特別障害者手当などの受給者(平成26年1月分の手当などを受給している人が対象)

### 子育て世帯臨時特例給付金

児童手当を受給している子育て世帯への給付金です

#### ●対象

平成26年1月分の児童手当や特例給付の受給者などが対象です。  
ただし、平成25年中の所得が児童手当の所得制限限度額以上の人、臨時福祉給付金の対象者、生活保護を受けている人などは対象となりません。

#### ●支給額

対象児童1人につき10,000円  
◎対象児童の生年月日  
平成10年4月2日から  
平成26年1月1日まで

- ◎両方の給付金の対象になる場合は、臨時福祉給付金を申請してください。
- ◎平成26年1月分の児童手当を受給している公務員は、勤務先から配布される申請書に受給証明書を添えて申請してください。市から申請書は送付しません。

口座が確認できる物(通帳・キャッシュカードの写し)など

☎ 社会福祉課(臨時福祉給付金) ☎0848・365554  
☎ 子育て支援課(子育て世帯臨時特例給付金) ☎0848・365564  
☎ 市民課(市町村民税) ☎0848・676031

## 議会報告会を開催します

☎ 議会事務局 ☎0848・67・6137

市議会議員が各会場を訪問し、議会の活動状況を説明するとともに、意見交換を行う報告会を開催します。

### 内容

▶第1部＝議会の仕組みと平成26年度予算概要の説明 ▶第2部＝意見交換会

とき		ところ	とき		ところ
7月28日(月)	19時～20時30分	第一中学校	8月26日(火)	19時～20時30分	中央公民館
7月31日(木)		ゆめきやりあセンター	8月27日(水)		須波小学校
8月1日(金)		芸術文化センター ポポロ	8月29日(金)		第五中学校
		本郷生涯学習センター			幸崎コミュニティセンター
		くい文化センター			大和勤労福祉センター



## 三原やっさ祭り

### やっさ教室の参加者 **参加費無料**

#### 踊り

とき 3日(木)～31日(木)の木曜日①子ども・初心者向け:18時～19時②中級者以上向け:19時～20時

ところ 中央公民館

内容 踊りの基本と応用、はやし言葉の指導など

用意する物 動きやすい上履きと服装

#### じかた 地方教室

とき 3日(木)～31日(木)の木曜日18時30分～20時30分

ところ 中央公民館

内容 唄、三味線、太鼓、かね、笛の指導

※講師はいずれも三原やっさ踊り振興協議会。

※希望者は直接会場へ。

### やっさ踊り唄発表会の参加者

とき 27日(日)14時～

**参加費無料**

ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

内容 地方の演奏に合わせた踊り唄の発表

申し込み 18日(金)までに、持参またはファクスで  
申込用紙(提出先に用意)を観光課へ

☎観光課(市役所本庁5階)

☎0848・67・6014 FAX0848・64・4103

8月8日(金)・9日(土)・10日(日)

### 私たちのやっさ踊り展 **入場料無料**

とき 7月25日(金)～8月

10日(日)10時～18時

ところ 市民ギャラリー(ペアシティ三原西館2階)

内容 やっさ踊りに関連のあ  
る古写真や資料の展示など



▲「やっさ踊り(本通り)」昭和31年

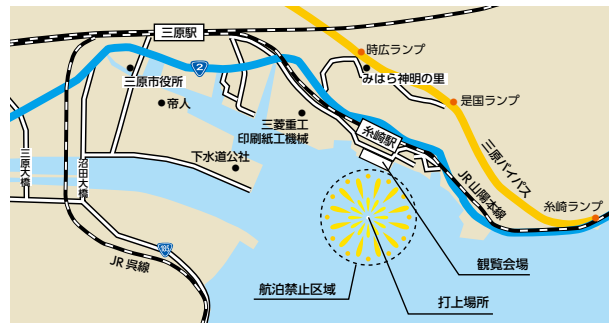
☎文化課 ☎0848・64・9234

### 花火の打ち上げ場所と観覧会場が変わります

第39回三原やっさ祭りでは、8月10日(日)に実施される花火の打ち上げ場所と観覧会場が、昨年までと変わりますので注意してください。

打ち上げ場所:糸崎岸壁から約450メートル南(海上の台船からの打ち上げ)

観覧会場:糸崎岸壁(JR糸崎駅から徒歩10分)



☎三原やっさ祭り実行委員会(商工会議所内)

☎0848・62・6155

## 生涯学習フェスティバルの参加団体

#### ■出展希望者

①展示発表(活動紹介や作品の展示)

②バザー出店(作品や飲食物の販売)

とき 11月1日(土)9時30分～16時、2日(日)9時30分～15時

ところ ①中央公民館②リージョンプラザ 屋外広場

定員 ①2団体②10店舗(多数の場合は調整)

#### ■出演希望者(合唱・合奏・ダンスなど)

とき ①11月1日(土)13時～14時②11月2日(日)13時～15時

※出演時間は1団体10分間です。

ところ リージョンプラザ①屋外ステージ②文化ホール

定員 ①4団体②8団体(多数の場合は抽選)

対象 10人以上で構成する市内の学習団体など

申し込み 7月14日(月)(必着)までに、申込書(中央

公民館、各文化センターに

用意)を生涯学習フェスティ

バル実行委員会事務局へ



▲練習の成果を発表できます

☎生涯学習フェスティバル実行委員会事務局(生涯学習課内)

☎0848・64・2137 FAX0848・64・0137



# 生涯学習市民講座の受講者

全席自由

ところ リージョンプラザ 文化ホール

定員 400人(申し込み先着順)

※未就学児の入場はできません。

受講料 前売り券2,000円(全4講座)

※前売り券は、全4講座での申し込みになります。1講座ごとの販売はありません。

※開演時に空席がある場合、当日券(1講座につ

き1,000円)を販売します。

申し込み 申込用紙(各販売場所に用意)に、受

講料を添えて各販売場所へ

販売場所 中央公民館、本郷生涯学習センター、

くい文化センター、大和文化センター

☎生涯学習課

☎0848・64・2137

## 第1講座

7月29日(火)  
19時~20時30分  
演題 チョモランマからのメッセージ 私の分岐点

講師 野口 健さん



紹介 米ボストン生まれ。父親が外交官であったためサウジアラビア、エジプトなど世界各地で幼年時代を過ごす。高校生の時、植村直己の著書に感銘を受け、登山を始める。モンブラン、キリマンジャロなどに登頂し、平成11年に3度目の挑戦でエベレストの登頂に成功。わずか25歳で7大陸最高峰世界最年少登頂記録を樹立した。現在はエベレストや富士山での清掃活動や環境学校を開校するなど、環境問題に積極的に取り組んでいる。

## 第2講座

8月12日(火)  
19時~20時30分  
演題 可能性への挑戦

講師 舞の海 秀平さん



紹介 青森県出身。平成2年、大相撲出羽海部屋に入門。身長が足らず、新弟子検査では頭にシリコンを入れた。現役時代は小兵ながら、その技の豊富さから“技のデパート”と呼ばれ、多くの人を魅了し続けた。最高位は小結。技能賞5回、日本フェアプレー賞などを受賞し、平成12年に引退した。現在はテレビでの相撲解説のほか、全国で講演活動を行なっている。

## 第3講座

8月28日(木)  
19時~20時30分

演題 雪舟の旅路

講師 岡田喜秋さん



紹介 東京都出身。紀行文学者・エッセイスト。日本交通公社(JTB)に入社し、12年間にわたり雑誌『旅』の編集長を務める。昭和58年から18年間、横浜商科大学教授。著書は『旅について』(講談社)、『旅人・曾良と芭蕉』(河出書房新社)、『雪舟の旅路』(秀作社出版)など約50冊。近著は『旅に生きて 八十八年』(河出書房新社)。三原市における雪舟の足跡、今後の観光発信についても語る。

## 第4講座

9月3日(水)  
19時~20時30分

演題 前向き・明るく・健康に

講師 福永富雄さん



紹介 山口県出身。昭和38年、柔道整復師免許を取得し、広島東洋カープに入団。昭和39年、東京オリンピック5カ国のチームトレーナーを務める。現在、広島東洋カープ部長。講演では、前向きで明るく生きる人はけがや病気も治りが早いことや、長年カープを支えてきたトレーナーだからこそ知るプロ野球選手の本物の姿、大記録を打ち立てたプロ野球選手のエピソードなどを語る。

## 人権講演会の受講者 受講料無料

人権文化センターで人権講演会を開催します。

※各講演とも希望者は直接会場へ。

本郷会場:本郷人権文化センター(本郷北三丁目)

とき 8日(火)13時30分~15時30分

演題 原爆の下での差別ー被爆体験からー

講師 被爆教職員協議会会長

下原隆資さん

定員 50人(先着順)

※講演前にオカリナ教室受講生の皆さんによる演奏があります。

☎本郷人権文化センター(☎0848・86・3333)



▲下原隆資さん

三原会場:人権文化センター(長谷一丁目)

とき 24日(木)19時~20時30分

演題 私(自分自身)を通して人権問題を考える~自分自身の解放運動~

講師 同和問題の解決をめざす広島企業連絡会事務長 大下博明さん

定員 100人(先着順)

☎人権文化センター(☎0848・66・1111)



▲大下博明さん

大和会場:大和人権文化センター(大和町下徳良)

とき 26日(土)14時~15時30分

演題 文化多様性はなぜ必要か?

講師 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部長 金龍哲さん

定員 50人(先着順)

☎大和人権文化センター(☎0847・33・1308)



▲金龍哲さん

## 夏季陸上教室の受講生

とき 7月31日(木)～8月3日(日)9時～11時  
30分

ところ 三原運動公園 陸上競技場

内容 陸上競技の基礎指導

講師 市陸上競技協会会員

対象 小・中学生

受講料 無料

※今年度、スポーツ教室を受講していない人は保険料800円が必要です。

申し込み 7月18日(金)までに、申込書(提出先に用意)をスポーツ振興課または各支所地域振興課へ



☎スポーツ振興課 ☎0848・64・7219

## 長期総合計画基本構想のパブリックコメント(市民意見公募)

意見を募集する計画 長期総合計画基本構想

計画の概要 長期総合計画とは市のまちづくりの指針となる計画です。基本構想は、10年後の市の将来ビジョンで、市民と市と一緒に実現をめざすことを目的に定めるものです。

意見の提出期間 7月15日(火)～8月4日(月)

計画の公表場所 政策企画課、各支所、情報公開コーナー(市役所本庁3階)、市ホームページ

意見を提出できる人 市内に在住・在勤・在学の人、市内に事業所がある個人・法人

意見の提出方法 持参、郵送、ファクスまたはEメールで意見書(各公表場所、市ホームページに用意)を政策企画課または各支所へ

※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどで、提出された意見と市の考え方をまとめて公表します。

☎政策企画課(市役所本庁3階、〒723-8601港町三丁目5番1号)  
☎0848・67・6009 ☎0848・64・7101  
✉seisakukikaku@city.mihara.hiroshima.jp

## 青少年健全育成大会の参加者

「育てよう いきいき 三原っこ」・「社会を明るくする運動」・「減らそう犯罪」

5日(土)13時50分～

式典・記念講演会 **参加費無料**

とき 13時50分～16時

ところ リージョンプラザ  
文化ホール

演題 人を傷つけない本当の笑い

講師 NPO法人国境なき芸能団

代表 笑福亭 鶴笑さん



▲笑福亭 鶴笑さん

### 街頭パレード

公立中学校生徒会連合会、本郷中学校吹奏楽部など、青少年団体がパレードします。

とき 16時～17時

ところ リージョンプラザ～浮城広場(JR三原駅前)



◀街頭パレード

☎生涯学習課 ☎0848・64・2137

## 三原運動公園のネーミングライツパートナー

ネーミングライツ(命名権)とは、施設などの名称に企業名や商品名などの愛称をつけることができる権利です。市では、企業などの地域貢献の促進や新たな財源の確保、市民の皆さんが三原運動公園に一層親しみをもってもらうため、この権利を買い取るネーミングライツパートナーを募集します。

対象施設 三原運動公園および公園内の各施設

期間 今年10月から3年間以上

希望金額 年額100万円以上

選考方法 市広告審査会で審査して選定

申し込み 31日(木)までに申込書(提出先、市ホームページに用意)をスポーツ振興課(城町庁舎2階 ☎0848・64・7219)へ

# 2014沼田本郷夏まつり

19日(土) 16時~21時



▲夜空に打ち上がる花火とメイン会場

ところ 本郷支所周辺

### ●ステージ・会場でのイベント

安芸本郷太鼓、総合技術高校の吹奏楽部の演奏、踊り、屋台やバザーの出展など

### ●商店街でのイベント

やっさ踊り、子どもみこし、みこし太鼓など

### ●花火とジャズ演奏

地元バンドによるジャズの生演奏に合わせた花火の打ち上げ

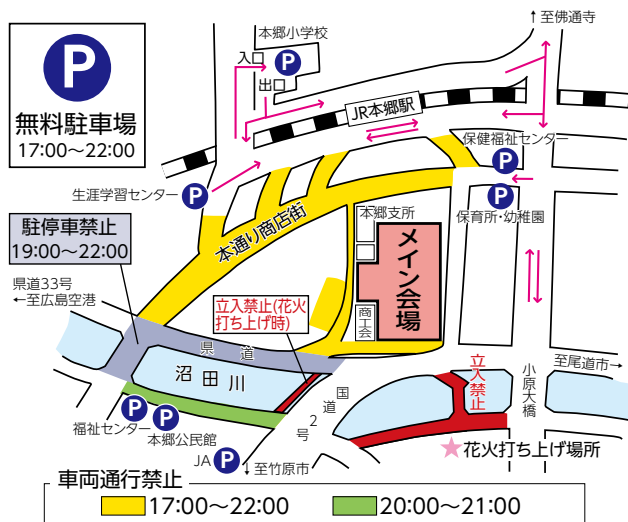
☎沼田本郷夏まつり実行委員会(本郷町観光協会内) ☎0848・86・5717 ※平日午前のみ。



▲子どもみこし



▲みこし太鼓



## 元気野菜作りミニ体験

13日(日) 9時30分~11時30分

ところ 中央公民館

内容 かんきょう会議浮城によるダンボール箱で行う生ごみからの土づくりと野菜(スプラウト)の栽培

定員 10人(申し込み先着順)

参加費 800円(栽培キット代込み)

用意する物 生ごみ(500グラム程度)、タオル、軍手

申し込み 7日(月)までに、郵送またはファクス、Eメールで①郵便番号②住所③名前④年齢⑤電話番号⑥行事名をみはらし環境会議事務局(生活環境課内〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6194 ☎0848・67・6164 seikatsukankyo@city.mihsara.hiroshima.jp)へ

## 本郷沼田川あゆまつり

8月3日(日) 10時~

ところ 沼田川河川敷(本郷町船木)

内容 あゆのつかみ捕り(有料)など

※希望者は直接会場へ。

☎農林水産課(☎0848・67・6077)



## 土曜夜市

12日(土) 17時~21時

ところ 本郷支所周辺

内容 飲食物の販売や射的ゲーム、金魚すくいなど

☎本郷振興協同組合(三原臨空商工会内) ☎0848・86・2238



## 三原消防まつり

19日(土) 15時~17時

ところ 消防署、リージョンプラザ

内容

▶体験コーナー:ポンプ車放水、ロープ渡りなど

▶学習コーナー:救急救命(AED)講習、消火器の取り扱いなど

▶ふれあいコーナー:防火サイコロ、記念写真撮影など

☎消防本部予防課(☎0848・64・5927)



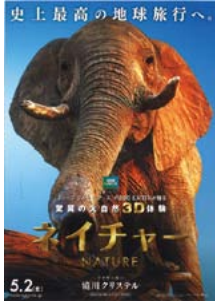
## リージョンプラザ

### 映画のつどい

21日(月・祝)①10時～②13時～③15時～

#### ネイチャー

家族劇場



**入場料** 1,800円(1,500円)、大学生1,500円(1,300円)、3歳～高校生1,000円(800円)、60歳以上1,100円、夫婦のどちらかが50歳以上2人で2,200円  
 ※( )内は割引券持参の場合。  
 ※障害者手帳を持参の人は1,000円。  
 ※3D上映ではありません。

**割引券設置場所** リージョンプラザ、中央図書館、中央公民館、各文化センター、ポポロ、うきしろロビー、フジグラン三原

23日(水)①10時30分～②14時～③18時～

#### 相棒 劇場版Ⅲ

特別劇場

#### 巨大密室! 特命係 絶海の孤島へ



**入場料** 1,800円(1,500円)、大学生1,500円(1,300円)、3歳～高校生1,000円(800円)、60歳以上1,100円、夫婦のどちらかが50歳以上2人で2,200円  
 ※( )内は割引券持参の場合。  
 ※障害者手帳を持参の人は1,000円。

**割引券設置場所** リージョンプラザ、中央図書館、中央公民館、各文化センター、ポポロ、うきしろロビー、フジグラン三原

## ザ ケンターテインメント!! 2014

27日(日)16時30分～

全席指定  
入場券販売中

森本ケンタによる初ホールツアー。フルバンドを従えてケンタワールドを届けます。

**ところ** 文化ホール

**入場料** 3,500円(3,000円)

※( )内は前売り料金。

※6歳以下で座席を使用しない場合は無料。

**前売り券販売先** キャンディープロモーション(☎082・249・8334)



▲森本ケンタ

## 第8回リージョン下町計画 たなばた祭り

### ●たなばた作品展

4日(金)～6日(日)10時～18時

**ところ** 展示ホール

**内容** 市内の園児や児童が作った七夕飾りの展示



### ●屋台村

5日(土)11時～14時

**ところ** 屋外広場

**内容** 屋台での飲食物の販売、射的やヨーヨー釣りなどのゲーム、踊り・ダンスパフォーマンスなど

### ●風船飛ばし

5日(土)14時～

**ところ** 屋外広場

**内容** 環境にやさしいエコ風船に、願いを書いた短冊をつけて飛ばします

**参加費** 200円

☎リージョンプラザ(☎0848・64・7555)

## すなみ海浜公園

無料駐車場 230台

### 幼児プールが利用できます

7月12日(土)～8月31日(日)9時～17時

**対象** 小学生以下の子どもとその保護者 **入場料無料**

※おむつを必要とする子どもの入水はできません。幼児には必ず保護者が付き添ってください。

**施設** 水深70cmと50cmのプール、水遊び場、噴水



▲幼児プール

### 水難救助訓練

7月27日(日)13時～

**内容** 巡視艇やヘリコプターを使用した大規模訓練の見学

**参加機関** 尾道海上保安部、三原警察署、県防災航空センター、三原消防署など

### しおさい潮祭

7月27日(日)13時50分～

**内容** スイカ割り大会、救急救命講習など



▲スイカ割り大会

☎すなみ海浜公園管理棟(期間中のみ☎0848・67・0277)、三原観光協会(☎0848・63・1481)

## 消費生活講演会

7日(月) 13時30分～15時

お金についてのトラブルやその予防法を楽しく紹介します。

参加費無料

ところ リージョンプラザ 文化ホール

演題 爆笑! おもしろい人生のススメ! ～転ばぬ先のお金学～

講師 生活経済ジャーナリスト  
いちのせ かつみさん

定員 300人(先着順)

☎商工振興課(☎0848・67・6072)



▲いちのせ かつみさん

## よがんす白竜 サンデーファミリーパーティー

入場料無料

13日(日) 10時～※雨天中止。

家族で1日中楽しめる野外音楽イベントです。

ところ 道の駅「よがんす白竜」

内容 子ども向けワークショップ(薫製づくり教室など)、フリーマーケット、遊具など

☎道の駅「よがんす白竜」(☎0847・35・3022)

## 三原駅前市民広場のイベント

5日(土)・6日(日) 9時～  
こっとう 骨董市&フリーマーケット

12日(土) 11時～22時・13日(日) 11時～19時  
第3回三原七夕ゆかた祭

内容 ゆかたコンテスト、グルメブース など

19日(土) 8時～11時 軽トラ朝市

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

☎商工会議所(☎0848・62・6155)

## 県内の観光情報

### おのみち住吉花火まつり

26日(土) 19時30分～21時15分

ところ 尾道市土堂

内容 勇壮なスターマイン、華麗な水中花火、音楽花火など、尾道水道に浮かべた台船から打ち上げられる約13,000発の花火が夜空を彩ります

☎尾道住吉会(☎0848・22・2165)

## 芸術文化センター ポポロ

文化ボランティア養成講座第2回 特別公開講座  
はじめての合唱

入場料無料

21日(月・祝) 14時～16時

ところ ホール

内容 日本を代表する合唱指導者  
栗山文昭さんの初心者にも分かり  
やすい合唱指導を中心とした講座

講師 武蔵野音楽大学教授 栗山  
文昭さん

出演 ポポロ特別合唱団

(指揮:中川しのぶ、ピアノ:西 奈那子)

予定曲 女性合唱組曲 水のいのちより「雨」ほか



▲栗山文昭さん

## 松竹特別公演 ピーターズレビュー／愛の賛歌 ～越路吹雪を慕って～

ピーターと水谷 八重子が贈る松竹エンターテインメント!

9月9日(火) 18時30分～

ところ ホール

全席指定  
入場券販売中

内容

第1部:ピーターズレビュー・ショー

「Sing Sing Sing」やデビュー曲「夜と朝の間に」など、  
ピーターがエネルギッシュな歌と踊りを披露します。

第2部:愛の賛歌～越路吹雪を慕って～

ピーターが在りし日の越路吹雪のステージを再現  
し、水谷 八重子が思い出を語ります。

出演 ピーター(池畑慎之介☆)、水谷 八重子、甲斐  
京子 ほか

入場料 S席5,500円、A席4,000円、B席3,000円

※A・B席はポポロのみで販売。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン、うきしろロビー、  
フジグラン三原 ほか



▲ピーター  
(池畑慎之介☆)



▲水谷 八重子

☎芸術文化センター ポポロ(☎0848・81・0886)

# 生活情報 掲示板

## 熱中症の対策を

体に熱をこもらせないように、部屋の換気と小まめな水分補給を心掛けてください。熱中症にかかりやすい高齢者や子どもは特に注意しましょう。

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

## 自転車やバイクは駐輪場へ

JR三原駅周辺の市道や放置禁止区域に駐輪、駐輪場に長期間駐輪してある自転車やバイクは、定期的に撤去しています。



※車両の返還には、自動二輪車2,000円、原動機付自転車1,700円、自転車1,500円の撤去保管費用が必要です。  
問い合わせ先 土木管理課 ☎0848・67・6092

## 食中毒を防ぎましょう

- 食品購入時は消費期限を確認し、早めに持ち帰りましょう。
- 調理前には必ずせっけんで手洗いし、布巾、調理器具は清潔に保ちましょう。
- 残った食品は冷蔵庫などで保管し、早めに食べましょう。

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

## 住宅用火災警報器の設置を手伝います

対象 住宅用火災警報器



の取り付けが困難な人が申し込み先 消防本部予防課 ☎0848・64・5927

## 国民年金保険料の免除・納付猶予制度

経済的な理由などで納付が困難な場合は、一定の基準に基づいて保険料が免除・猶予されます。

免除の区分は、全額、4分の3、半額、4分の1があります。※基準を超えていても、失業や天災などの理由で免除される場合があります。  
用意する物 年金手帳、印鑑、

## 特定計量器(はかり)の定期検査

商店、工場、小口貨物取扱、学校、病院、薬局、野菜・果物の出荷などで、取り引きや証明に、はかりを使用する人は必ず検査を受けてください。

8日(火)	10:30~12:00	JA三原	幸崎支店
	13:30~15:00		三原西支店
9日(水)	11:00~12:00	JA三原	鷺浦宮農生活センター
	13:00~15:30		鷺浦出張所
10日(木)	10:30~11:30	JA三原	八幡出張所
	13:00~15:00		中之町コミュニティセンター
11日(金)	10:30~11:30	JA三原	人権文化センター(長谷一丁目)
	13:00~14:30		糸崎コミュニティセンター
15日(火)	10:30~15:00	JA三原	神明会館
16日(水)	10:30~14:30		大和文化センター
17日(木)	10:30~15:00		商工会議所
18日(金)			市役所本庁(西側車庫)
22日(火)			本郷保健福祉センター
23日(水)			

問い合わせ先 商工振興課 ☎0848・67・6072、広島県計量協会 ☎082・255・7386

1)、自転車(☎0848・85・0315)

## 節電に協力を

地球温暖化防止など省エネルギー対策の一環として、無駄な電力使用を控えるなど、節電に協力をお願いします。

問い合わせ先 生活環境課 ☎0848・67・6194

## 女性健康手帳を配布

女性の体の基礎知識、気をつけたい病気などを掲載した健康手帳を配布しています。

ところ サン・シープラザ(3階)、各保健福祉センター  
問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・6053

## テレビとラジオで 三原の情報を発信中

テレビ番組「三原ハッピー旅めぐり」  
放送日時 金曜日21時54分～22時

放送日	内容
4日	三原七夕ゆかた祭
11日	鉄道開業120年
18日	すなみ海浜公園&みはらし温泉
25日	瀬戸内ループ鉄道グルメラリー

放送局 中国放送(RCCテレビ)

ラジオ番組「三原ハッピー中継」

放送日時 12日(土)・26日(土)10時35分～

※「一文字弥太郎の週末ナチュラルリスト」内のコーナーです。

放送内容 スイーツやカフェなどの旬な情報

放送局 中国放送(RCCラジオ)

問い合わせ先 観光課(☎0848・67・6015)

## 11日(金)～20日(日) 夏の交通安全運動

交通ルールとマナーを守り、安全確認を十分行いましょう。

### ●運動の重点

・高齢者の交通事故防止

・飲酒運転の根絶

問い合わせ先 生活環境課(☎0848・67・6179)

## ジェネリック医薬品による医療費削減報告

国民健康保険では、ジェネリック(後発)医薬品に切り替えた場合、自己負担の削減額が大きい人へ通知をしています。

### ●1月分の削減効果

・切り替えた人数 3,372人  
・削減された金額 682万2,000円

## 催し

474円

問い合わせ先 保険医療課(☎0848・67・6050)

## 家族介護者で交流しませんか

とき 25日(金)10時30分～15時  
ところ 白竜湖リゾート(大和町箱川)

内容 情報交換会、介護相談、入浴、食事など

対象 要介護1以上の人を在宅で介護している家族(1家族2人まで)

定員 100人(申し込み先着順)

参加費 無料

申し込み 16日(水)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0



## 平和ポスター展

570)または高齢者福祉課(☎0848・67・6055)へ

とき・ところ 久井支所 7月17日(木)～25日(金)8時30分～17時15分、中央公民館 7月29日(火)～8月9日(土)9時～21時

内容 サダコと折り鶴ポスターと子どもたちの平和ポスター

入場料 無料

問い合わせ先 人権推進課(☎0848・67・6044)

## 夕涼みコンサート

とき 8月2日(土)19時～20時

ところ 人権文化センター(長谷一丁目)

内容 三原高校器楽部OB会による音楽演奏

※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 人権文化センター(☎0848・66・1111)

## だるま制作体験

①だるま制作体験教室

とき 土曜日(全4回)10時～12時

②だるま面相描き教室

とき 21日を除く月・木曜日13時～16時

ところ いずれも三原だるま工

房(港町一丁目)

定員 各8人(申し込み先着順)

参加費 各500円

申し込み先 三原観光協会(☎0848・63・1481)

## 消防設備士試験

とき 8月24日(日)

ところ 広島市、福山市

申請期限 書面申請 7月10日(木)まで、電子申請 7月7日(月)まで

### ●試験の準備講習会

とき ①7月16日(水)～18日(金)

②7月23日(水)～25日(金)

ところ ①福山市②広島市

申込期限 7月11日(金)まで

※試験願書・講習会受講案内は、消防本部予防課、北部分署、西部分署、大和出張所で配布。

問い合わせ先 消防本部予防課(☎0848・64・5927)

## 続・終活セミナー

とき 27日(日)14時～16時

ところ 県立広島大学三原キャンパス

内容 人生プランや相続、エンディングノートについて

申し込み 20日(日)までに市民団体つこう三原(☎090・5375・7206)へ

0・5375・7206)へ

## サマー☆カップリング パーティー 〜真夏の恋花火〜

とき 8月10日  
(日) 14時30分〜  
17時30分  
ところ 三原国際  
ホテル(城町二丁目)



内容 交流会、ゲーム、食事など  
対象 市内に在住または通勤し  
ている25歳〜45歳で独身の人

※女性は市外も参加可能。

定員 男女各25人(多数の場合  
抽選)

参加費 3,500円

※浴衣で来場の人には、プレゼ  
ントを用意しています。

申し込み 7月21日(月)までに、  
ホームページ(<http://cheers.com/140810>)から

問い合わせ先 みはらde婚活プ  
ロジェクト実行委員会(☎0  
86・484・0020)

## よつこみさん市民ギャラリー (2)アパニティ三原西館2階

○直美の部屋コンサート

伊藤憲孝ピアノリサイタル

とき 25日(金)14時〜

問い合わせ先 文化課(☎08  
4・8・64・9234)

## アレルギー疾患相談

とき 15日(火)13時30分〜15時  
30分

ところ 県東部保健所(尾道市  
古浜町)

内容 気管支ぜんそく、アトピー  
性皮膚炎、花粉症などの相談

申し込み先 県東部保健所(☎  
0848・25・4641)

## 男性の料理教室

とき 25日(金)10時〜13時

ところ サン・シープラザ(3階)

対象 65歳以上で一人暮らしの  
男性、男性介護者

参加費 200円

申し込み 18日(金)までに社会  
福祉協議会(☎0848・63  
0570)へ

## 断酒友の会

とき ①水・土曜日18時〜20時

②第1・3月曜日13時〜15時

ところ 市民福祉会館

内容 体験談を通して断酒継続、  
心の回復、社会復帰をめざす

対象 アルコール依存症などで  
苦しんでいる人やその家族

※第1・3月曜日9時〜17時で、  
お酒での悩み相談に应对。

問い合わせ先 三原断酒友の会

## 給食・朝食・お弁当 のレシピを募集

若い世代に、正しい食習慣や栄養  
バランスのとれた食生活  
を心掛けてもらうことを  
目的に、オリジナルレシ  
ピを募集します。



部 門 ①バランス給食メニューコ  
ンテスト(ごはん部門、パン部門、  
めん類部門)②朝食&お弁当コン  
テスト(朝食部門、お弁当部門)

対 象 ①小学生の部=市内の小学  
5・6年生、中学生の部=市内の  
中学生②高校生の部=市内に在住  
または通学している高校生

申し込み 9月5日(金)までに応募  
用紙(提出先に用意)を①各学校か  
学校教育課(☎0848・67・6155)②  
保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

## 看護職員の復職支援研修

とき 来年1月中旬まで

内容 県内の病院での実践研修  
受講料 無料

問い合わせ先 広島県ナースセ  
ンター(☎082・293・9  
786)

## 募 集

### トライアスロンさぎしま大会 海岸清掃ボランティア

とき 8月24日(日)7時〜競

技開始前)

ところ 向田港(鷺浦町)周辺の  
スィム実施場所

※三原港〜向田港のフェリー代  
は、実行委員会が負担します。

## 市民音楽祭の出演団体

申し込み 7月23日(水)までに  
トライアスロンさぎしま大会  
実行委員会(☎0848・64  
7219)へ

とき 12月6日(土)・7日(日)  
10時〜16時  
ところ 芸術文化セ  
ンターポポロ

応募資格 邦楽、吹

奏楽、合唱、オー  
ケストラなど、市

内で活動する4人  
以上の団体

出演時間 10分以内

申し込み 7月14日(月)までに、

申込書(文化課、各支所に用意)  
を文化課(☎0848・64  
234)へ





# 生涯学習講座

各講座は、申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(火)10時からです。

講座名	とき	ところ	対象	定員	参加費	申込期限	申し込み先
驚いてもらえる お手軽ラッピング	12日(土) 13時30分～15時	中之町コミュニティセンター	大人	12人	1,100円	10日(木)まで	中之町コミュニティセンター(☎0848・64・4099)
お気に入りができる こども陶芸教室 (全2回)	21日(月) 9時～12時、8月4日(月)13時30分～14時30分	沼田東コミュニティセンター	小学生	24人	各500円	11日(金)まで	沼田東コミュニティセンター(☎0848・66・3179)
親子陶芸教室 ひつじの置き物 (全2回)	25日(金)、8月22日(金)①9時～12時②13時～16時	宮浦コミュニティセンター	小学生と保護者	各10組		17日(木)まで	宮浦コミュニティセンター(☎0848・62・7944)
陶芸myカップにチャレンジ(全2回)	25日(金)、8月20日(水)9時30分～12時	本郷生涯学習センター	小学生	20人	1,000円	18日(金)まで	本郷生涯学習センター(☎0848・85・0701)
親子で作ろう紙ねんど細工	25日(金) 9時30分～11時30分	中央公民館	小学生と保護者	20組	800円	22日(火)まで	中央公民館(☎0848・64・2137)
布ぞうりでさわやかサマー	28日(月) 9時30分～14時30分	須波コミュニティセンター	大人	20人	300円		須波コミュニティセンター(☎0848・67・0512)
夏休み子ども工作 不思議な筒	28日(月) 10時～11時30分	中央公民館	小学生と保護者	30組	250円		中央公民館(☎0848・64・2137)
メタリック素材を使って虫の王様を作ろう	31日(木)13時30分～15時30分	本郷生涯学習センター	4歳～小学6年生	各20人	800円	25日(金)まで	本郷生涯学習センター(☎0848・85・0701)
みんなが笑顔になる パステルアート	8月6日(水) 10時～12時	須波コミュニティセンター	大人		500円	8月1日(金)まで	須波コミュニティセンター(☎0848・67・0512)

# 図書館アラカルト

休館日 中央図書館＝21日(月)  
本郷・久井・大和図書館＝火曜日、21日(月)

## ●夏休みを楽しむ本展

とき 7月19日(土)～8月20日(水)  
内容 自由研究などの本の展示・貸し出し  
ところ 中央・本郷・久井・大和図書館

### 中央図書館(☎0848・62・3225)

- ぼけっといっぱいのおはなし会  
とき 3日(木)11時～11時30分
- ねむの木 おはなしのひろば  
とき 5日(土)・19日(土)10時30分～11時30分
- 虹の会 絵本のよみかたり  
とき 12日(土)・26日(土)14時～14時30分  
※26日は手話通訳もあります。
- 虹の会 0歳からのよみかたり  
とき 18日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- 虹の会 夕暮れどきのよみかたり  
とき 26日(土)17時～17時30分
- 読書会  
とき 28日(月)13時30分～15時30分  
内容 『中年ちゃんぽらん』田辺聖子/著



### 本郷図書館(☎0848・85・0703)

- こんぺいとう おはなし会  
とき 19日(土)14時～14時30分

### ほんごう子ども図書館(☎0848・86・6066)

- おはなし会  
とき 1日(火)10時30分～11時、12日(土)・26日(土)14時～15時

### 久井図書館(☎0847・32・7138)

- おはなし会  
とき 26日(土)13時30分～14時

### 大和図書館(☎0847・33・1115)

- 絵本とおはなしの時間  
とき 土曜日10時30分～11時

おすすめ本  
児童書



『うさぎじまのうさぎちゃん』  
福田幸広/写真 ゆうき えつこ/文

大久野島には約800匹のうさぎたちが暮らしています。巣穴から顔を出した赤ちゃんうさぎを心配するお母さんうさぎ。外の世界は危険がいっぱい。ほっこりかわいい写真絵本です。



### 介護予防研修会 ～基本コース～

とき ①運動編 7月22日(火)、  
栄養編 8月19日(火) ②運動  
編 7月29日(火)、栄養編 8月  
26日(火)

※時間は運動編 10時～11時30  
分、栄養編 10時～13時。

ところ ①久井保健福祉セン  
ター ②大和保健福祉セン  
ター  
対象 65歳以上で、要支援・要  
介護認定を受けていない人  
定員 各30人(申し込み先着順)  
申し込み先 高齢者福祉課 ☎  
0848・67・6055)

### さわやか健康体操in長谷

とき 8日(火) 13時30分～14時  
30分

ところ 人権文化センター  
内容 生活に必要なストレッチ  
や筋力トレーニングの紹介

対象 65歳以上の人  
用意する物 タオルなど敷く物  
※希望者は直接会場へ。  
問い合わせ先 高齢者福祉課 ☎  
0848・67・6055)

### 機能訓練室利用の ための講習会

とき 17日(木) 13時30分～15時  
30分

ところ サン・シープラザ(3階)  
内容 運動機器を効果的に活用  
するための講習

対象 65歳以上で、要支援・要  
介護認定を受けていない人  
定員 15人(申し込み先着順)  
申し込み先 高齢者福祉課 ☎  
0848・67・6055)

### 健康相談

とき	ところ
10日(木) 13時15分～15時15分	サン・シープラザ (☎0848・67・6053)
18日(金) 13時～17時	久井保健福祉センター (☎0847・32・8551)
28日(月) 13時15分～15時15分	大和保健福祉センター (☎0847・34・0960)

内容 健診結果の相談、食生活

相談、血圧測定など  
申し込み 各実施場所へ

### いろいろのなんでも相談

とき 16日(水) 13時～15時

ところ サン・シープラザ(4階)  
内容 精神科医師による相談  
定員 2人(申し込み先着順)  
申し込み 14日(月)までに保健福  
祉課 ☎0848・67・6061へ

### もの忘れ相談

とき 10日(木) 13時30分～15時  
30分

ところ 市役所本庁4階 第3  
会議室  
内容 介護相談員による認知症  
の介護・生活支援の相談  
定員 2人(申し込み先着順)  
申し込み先 高齢者福祉課 ☎  
0848・67・6055)

### 乳がん講演会

とき 19日(土) 13時30分～15時  
30分

ところ 中央公民館  
内容 広島大学病院医師 角舎  
学行さんによる講演、座談会  
参加費 300円  
問い合わせ先 乳がん患者団体  
オリーブ河内さん ☎0990・  
7507・7568)

## 運動普及リーダーと一週間チャレンジ ウォーキング&ラジオ体操

肩こり、腰痛改善、脂肪燃焼に効果的  
といわれるラジオ体操で、1日を元氣  
にスタートし  
ませんか。

とき 12日  
(土)～18日  
(金) 7時～  
7時30分



※雨天の場合中止。  
ところ 芸術文化センター ポポロ 芝生  
広場、宮浦公園

内容 ラジオ体操、ストレッチ、ウォー  
キング(1km)

※皆勤の人には、賞状を贈呈します。  
※希望者は直接会場へ。

問い合わせ先 保健福祉課 ☎0848・67・  
6053)

### 献血に協力を

とき 4日(金) 10時～11時30分、  
12時30分～16時

ところ フジグラン三原(円一  
町一丁目)

### 講演会 「知っておきたい 補聴器のしくみ」

とき 13日(日) 13時30分～16時

ところ 県立広島大学三原キャ  
ンパス  
※文字通訳があります。

問い合わせ先 ボランティア・  
市民活動サポートセンター  
(☎0848・67・9339)

### ひきこもり相談

とき 16日(水) 13時30分～16時

ところ 県東部建設事務所三原  
支所(円一町二丁目)

内容 精神科医師による相談  
申し込み先 県東部保健所 ☎  
0848・25・2011)

### 難病講演会

とき 8月7日(木) 14時30分～  
16時30分

ところ 県尾道庁舎(尾道市古  
浜町)

演題 後縦靭帯骨化症・黄色靭  
帯骨化症の理解と日常生活の  
注意点

講師 広島大学病院医師 田中  
信弘さん

申し込み 7月31日(木)までに  
県東部保健所 ☎0848・25・  
4640へ)

## こんにちは 保健師です 学習の基礎



親は、子どもが5歳になると、「小学校入学までに字が読めるように、数が数えられるようになってほしい」と焦ってしまふことがあります。確かに、字が読め、数が数えられると安心ですが、子どもの気持ちを無視して教えこもうとすると、字や数、学習に対して悪い印象が残ります。

学習の基礎は、「やってみたい、楽しい」と思えること。それは、日々の生活や遊びの中にあります。興味のあるものを見て、聞いて、触って体験して学んでいきます。そして、その感動を友達や身近な大人と共に分かち合うことで、より深い知識や探求心へとつながります。

乳幼児期には、元気に遊べる体作りを大切に、興味をもったことを心と体で楽しむ体験を積み重ねていきましょう。

三原市保健師 香川和枝

**対象** 乳幼児とその保護者  
**用意する物** 母子健康手帳

**内容** 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

**①** 3日(木)10時～11時 円一保育所(円一町二丁目)  
**②** 10日(木)10時～11時 本郷ひまわり保育所(下北方一丁目)

### 子育て支援センター での子育て相談

### 子育て講演会

**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

**子育てが楽しくなるあそび歌**  
とき 12日(土)13時30分～15時  
ところ リージョンプラザ  
**講師** あそび歌作家 鈴木翼さん



**定員** 400人(先着順)  
**入場料** 無料  
※親子で入場できます。  
※希望者は直接会場へ。  
**問い合わせ先** 子育て支援課(☎0848・67・6042)

### 子育て応援相談

とき 火・木曜日10時～12時、13時～15時  
ところ サン・シープラザ(3階)  
**内容** 乳幼児の発達や子育て相談、専門機関の紹介など  
**対象** 乳幼児の保護者  
**申し込み先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

### 子育て支援サロン

とき 火・木曜日10時～12時、13時～16時  
ところ サン・シープラザ(4階)  
**内容** ふれあい遊び、絵本や遊具遊び、子育て相談など  
**対象** 乳幼児とその保護者  
**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6061)

### ベビーマッサージ

とき ①10日(木)②11日(金)10時～11時  
ところ 中央公民館  
**対象** ①2～5カ月児②6～11カ月児とその保護者  
**定員** 各10組(申し込み先着順)  
**参加費** 300円  
**申し込み** 7日(月)までに中央公民館(☎0848・64・2137)へ

### 食生活改善推進員による たのしい親子の食育教室

とき 26日(土)10時～14時  
ところ サン・シープラザ(3階)  
**内容** インド料理のサモサ、サラダ、スープ、デザート作り  
**対象** 小学生とその保護者  
**定員** 12組(申し込み先着順)  
**用意する物** エプロン、三角巾、タオル、米1/2合、飲み物  
**申し込み** 15日(火)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

### キッズチャレンジ教室 カレーを作ろう

とき 8月2日(土)10時30分～12時30分  
ところ サン・シープラザ(3階)  
**対象** 3～6歳児とその保護者  
**定員** 10組(申し込み先着順)  
**用意する物** 米1/2合、スプーン、エプロン、三角巾、飲み物  
**申し込み** 7月18日(金)までに保健福祉課(☎0848・67・6053)へ

### 祝日の小児科救急当番医院

とき 21日(月)9時～12時、14時～16時30分

### 夏休み子ども体験講座

とき ①23日(水)②30日(水)13時30分～15時  
ところ 歴史民俗資料館  
**内容** ①七宝焼を作ってみよう  
②手ぬぐいを染めてみよう  
**対象** 小学生  
**定員** ①10人②15人(申し込み先着順)  
**参加費** ①500円②1000円  
**申し込み先** 文化課(☎0848・64・9234)

### 子どもゆめ基金助成事業 夏休み舞台芸術体験

とき 20日(日)～25日(金)9時～12時、13時～16時(全12回)  
ところ 市民福祉会館  
**内容** 誰でも楽しめるコミュニケーション  
ティダンスのワークショップ  
**対象** 小学生以上  
**参加費** 1,000円/回  
**★成果発表会**  
とき 26日(土)16時  
ところ 市民福祉会館

**入場料** 無料  
**問い合わせ先** 三原キッズステーション(☎0848・64・1221)



海外業者のインターネット通販で  
注文したら、商品が届かない

《相談内容》

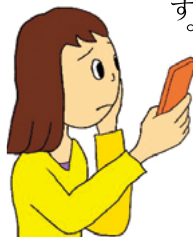
ブランドの財布がインターネットで定価の半額で販売していたので注文し、指定された個人名義の口座に入金した。入金確認と発送予定のメールがきたが、何日たっても商品が届かず、問い合わせても連絡がとれない。サイトをよく見てみると海外の業者だった。

《アドバイス》

海外の業者が運営するインターネット通販で、代金を支払ったのに商品が届かない、商品が模倣品や偽物で、販売業者に連絡も取れないといった相談事例が増えています。日本語のサイトでも海外の業者が運営していることもあり、日本の業者と比べて実態が分かりづらくなっています。

また、一般的にクレジットカード払いと違って、銀行振り込みには購入者を保護する仕組みがありません。一度入金すると返金や商品の交換を求めることは困難なので、購入する前に信頼できる業者なのかを確認しましょう。消費者庁越境消費者センターでは、悪質業

者が運営するサイトには①運営者の住所、名前、電話番号など正確な運営情報の記載がない②正規販売店の価格より極端に値引きされている③日本語の表現が不自然④支払方法が個人名義の銀行振り込みのみになっている、などの特徴があるとされています。消費者庁では、悪質なサイト一覧を公開しているので、それに該当しないことも確認しましょう。



人権標語 (市民の作品)

人権を守る心の輪を拡げ

消費生活の困り事はこちらへ  
消費生活センター ☎0848・67・6410

相談員が、解決策を一緒に考えます。  
とき 21日を除く月～金曜日9時～12時、13時～16時  
ところ 市役所本庁5階  
【巡回相談】  
とき 11日(金)、18日(金)、25日(金) 14時～16時  
ところ 本郷・久井・大和支所  
申し込み 相談日の前日までに、消費生活センターまたは商工振興課(☎0848・67・6072)へ

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

わいわいひろば

とき 3日(木)・4日(金)10時30分～11時30分  
内容 七夕飾り作り、ブラックシアター  
対象 未就学児とその保護者  
定員 各20組  
参加費 100円

陶芸教室

とき 20日(日)10時30分～12時  
内容 土製の鈴作り  
対象 5歳以上の子ども(未就学児は保護者同伴)  
定員 30人  
参加費 400円

自由創作

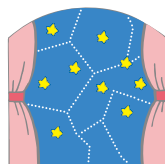
とき 27日(日)10時30分～12時  
内容 時計作り  
対象 5歳以上の子ども(未就学児は保護者同伴)  
定員 30人  
参加費 600円

茶の心～和親庵～

とき 19日(土)①10時15分～②11時15分～  
ところ サン・シープラザ(4階)  
内容 お茶のお点前  
対象 3歳以上の子ども(未就学児は保護者同伴)  
定員 各10人 参加費 250円

実験教室①

とき 24日(木)10時30分～12時  
内容 夏の星空を作る  
対象 小学1～3年生  
定員 30人  
参加費 300円



実験教室②

とき 31日(木)10時30分～12時  
内容 スライドガラスで作る万華鏡  
対象 小学4～6年生  
定員 30人  
参加費 300円



※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは、1日(火)10時からです。  
※開館時間は10時～18時です。月曜日は休館日です。

# くらしの無料相談窓口

相談日などは、変更する場合があります。事前に確認してください。

相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先
弁護士法律相談	18日(金)※要予約。受け付けは7日(月)8時30分から。	13時～16時	中央公民館 生活環境課 (☎0848・67・6179)
	9日(水)・23日(水) ※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部内(尾道市新浜一丁目) 広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
司法書士法律相談	21日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター(☎082・511・7196)
法的トラブルの解決法・窓口の案内		9時～16時	電話相談 法テラス広島(☎050・3383・5485)
マンション管理士相談会	6日(日)	13時30分～16時30分	リージョンプラザ南館 広島県マンション管理士会 (☎082・248・0110)
ファイナンシャル・プランナー相談会	8月3日(日)	13時30分～16時50分	ゆめきやりあセンター 日本FP協会広島支部 (☎0120・874・009)
消費生活相談	21日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁(5階) ※電話相談も可。 消費生活センター (☎0848・67・6410)
消費生活巡回相談	11日(金)・18日(金)・25日(金) ※いずれも要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所
若年者向け就職相談	21日を除く月曜日※要予約。	12時～17時	サン・シープラザ(3階) 生涯学習課 (☎0848・64・2137)
学校生活・勉強などの悩み相談	21日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ ※電話相談も可。 三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
学校生活の悩み・体罰などの相談	21日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル(☎0848・67・6173) ※時間外は、留守番電話で対応。
児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 子育て支援課(☎0848・67・6088)
家庭児童相談	21日を除く月～金曜日 ※23日(水)は要予約。	9時30分～16時	サン・シープラザ(3階) 家庭児童相談室 (☎0848・61・0121)
女性相談	21日を除く月～金曜日		
認知症相談	火・木曜日	13時～16時30分	電話相談 県地域包括ケア推進センター (☎082・553・5353)
成年後見専門相談	10日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ(3階)
障害者なんでも相談	16日(水)※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター
	2日(水)※要予約。	10時～12時	久井保健福祉センター
	11日(金)※要予約。		大和保健福祉センター
心配ごと相談	29日を除く火・金曜日	13時～16時	サン・シープラザ(3階) (☎0848・63・0570)
	30日を除く水曜日		本郷福祉センター (☎0848・86・3607)
	2日(水)・16日(水)	9時～12時	久井保健福祉センター (☎0847・32・7101)
	4日(金)・18日(金)		大和人権文化センター (☎0847・33・1308)
	11日(金)・25日(金)		大和保健福祉センター (☎0847・34・1214)
人権相談	火・水・金曜日、10日(木)	10時～16時 (10日は13時から)	サン・シープラザ(3・4階) 人権推進課 (☎0848・67・6044)
	21日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁(4階)
	21日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所(☎0570・003・110)
女性の人権相談	21日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 女性の人権ホットライン(☎0570・070・810)
子どもの人権相談			電話相談 子どもの人権110番(☎0120・007・110)
交通事故・民事・家事相談			9時～17時
暴力団関係相談		8時30分～17時	電話相談 暴力追放広島県民会議(☎082・228・5050)
登記相談	16日(水)	13時～16時	市役所本庁1階 登記証明コーナー 広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
不動産相談	10日(木)・24日(木)	10時～15時	サン・シープラザ(3階) 社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
療育・教育相談	7日(月)・28日(月)	13時～16時	
戦没者遺族相談	3日(木)・17日(木)		
行政相談	16日(水)		
水防・災害対策本部専用電話		(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)	

活気に満ちたステージイベント、ミニ蒸気機関車、飲食ブース、フリーマーケットなど、さまざまな催しで盛り上がった2日間。24日には、西小6年の土居侑真君が一日市長に就任し、開会式でのあいさつや会場視察を行いました(5/24・25 三原さつき祭り 芸術文化センター ポポロほか)



▲テープカットとともに行われた合図に合わせ、記念のレトロ客車が出発しました(6/7 山陽本線「三原～西条～広島間 開通120周年」記念式典 JR三原駅構内)



▲しの笛ミニコンサートと日本酒の飲み比べが行われ、趣のある雰囲気の中、多くの人が音色と酒に酔いしていました(6/1 小早川隆景ゆかりの三原城下巡りと美酒一献 山脇邸)



▲しっかり磨けているかな? 歯科衛生士から歯みがき指導。磨き残しなしで虫歯を予防(6/7 歯一モニターフェア in みはら サン・シープラザ)

▶田植え歌や太鼓のリズムにのせて、かすり着物姿の早乙女30人が一歩一歩丁寧に苗を植えていきました(6/1 大貝花田植え 大和町大貝)





## 投稿フォトギャラリー

撮影者 撮影日 撮影場所



蓮華と蜂  
撮影者 池田佳弘さん 撮影日 平成26年4月  
撮影場所 本郷町南方



新緑の佛通寺  
撮影者 早川隆雄さん 撮影日 平成26年5月  
撮影場所 佛通寺(高坂町許山)



白竜湖の春  
撮影者 陰迫 優さん 撮影日 平成26年4月  
撮影場所 白竜湖(大和町和木)



花の通り道  
撮影者 中原静恵さん 撮影日 平成26年5月  
撮影場所 宮浦一丁目

### 投稿写真を募集

テーマ ～みはらの四季、みはら再発見、みはらの新たな観光スポット～

**応募期限** 7日(月)(必着)  
**応募資格** 市内に在住か在勤・在学の学生  
**募集枚数** 1人1枚  
**選考** 秘書広報課で選考  
※投稿写真の著作権は市に帰属します。

※投稿写真は返却しません。  
※広報誌で紹介できなかった写真は、市ホームページへ掲載することもあります。  
**申し込み** 郵送またはEメールで、写真データか写真(L判サイズ)と、①撮影

者名②住所・電話番号③撮影日④撮影場所⑤作品名を秘書広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6007 [hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp](mailto:hishokoho@city.mihara.hiroshima.jp))へ



▲三原のためにできることは何か、活発に話し合いました

「三原の未来を担う市内の中学生がつながり、行動を起こそう！」をテーマに5月17日、三原市公立中学校生徒会連合会が発足しました。  
市内公立中学校全10校の生徒会長で構成され、各校の生徒会活動について情報交換を行うほか、統一した取り組みを計画し、全校で実施していきます。

### 連携深め三原を盛り上げたい



さまざまな分野でがんばる、キラリと光る人や活動を紹介します。



三原市公立中学校生徒会連合会  
会長 宮浦中三年 木曾健太君

今回紹介する木曾君は、連合会の初代会長。先日には、設立経過を天満市長に報告。「緊張

「三原の未来を担う市内の中学生がつながり、行動を起こそう！」をテーマに5月17日、三原市公立中学校生徒会連合会が発足しました。  
市内公立中学校全10校の生徒会長で構成され、各校の生徒会活動について情報交換を行うほか、統一した取り組みを計画し、全校で実施していきます。  
「生徒会と違って、見本がない。白紙の状態でのスタート」と連合会の運営に戸惑いながらも「みんなを引っ張ってほしい」という存在になりたい」と抱負を語ります。  
連合会では、ペットボトルのキャップを回収し、売却益を寄付する「エコキャップ回収ボランティア」を今年度の統一活動に決めました。  
「同じ中学生として、本音で語り合えれば」と話す木曾君は「連合会の活動を通じて、三原を盛り上げていきたい」と意気込みます。

☎問い合わせ先

ら両目が描かれていて、頭が細長いこと、豆絞りの鉢巻きをしていること、願いが成ること、願



▲三原だるま工房(港町一丁目)



のう。特徴は、はじめから



前の三原だるま工房に

●江戸時代から伝わる

●三原だるま



市民学芸員シリーズ

??市民学芸員クイズ??

三原だるまの特徴ではないものは、次のうちどれでしょうか。

- ①目が描かれていない
- ②倒れてもすぐに起き上がる
- ③豆絞りの鉢巻きを巻いている
- ④鳴り物が入っている

：ヒントは、本文の中にあります。



登場キャラクター



タコ博士

年齢：88歳  
性別：男性  
三原のことを何でも知っているご隠居

アヤメちゃん

年齢：10歳  
性別：女性  
三原の自然や歴史が大好きな小学4年生



手作りなんです、作るのに時間がかかりそう。三原だるまは型に厚紙を貼り付ける土台作りか



▲土台作りから絵付けまで丁寧な作業が続きます

ようにと鈴や小石などの鳴り物が入ってあることじゃ。そして底に重りがついていて、傾いたり倒れても、すぐに起き上がるんじゃよ。三原だるま工房では、だるまを一つ一つ手作りしているんじゃ。



じゃ。自分だけの三原だるま



私も作ってみたいです。工房では、制作体験や面相描き体験ができるん

戦後に途絶えていた技術を、平成元年に久保さんが復活させたんじゃ。久保さんは3年前に亡くなるまで、たくさんの作品を残したんじゃよ。タコや七福神、広島東洋カープのだるまもあるんじゃ。現在は、工房や佐木島で技術を受け継いで作られているんじゃよ。



誰が作っているのですか？

ら手作業じゃから、大量には作れないんじゃ。

☎文化課  
0848-649234

が作れるから人気なんじゃよ。(関連23ページ)  
貴重な体験ですね。お兄ちゃんと一緒に行ってみます。どんな表情にしようかな。



▲さまざまなデザインや形があるのも三原だるまの特徴の一つ

三原市の人口(5月31日現在)

世帯数	43,901 世帯 (+161)
人口	98,990 人 (-781)
男	47,320 人 (-275)
女	51,670 人 (-506)

※外国人住民を含む。  
※( )内は前年同月との比較。

税などの納期(普通徴収)

○国民健康保険税(第1期)	○介護保険料(第1期)
○後期高齢者医療保険料(第1期)	○固定資産税・都市計画税(第2期)
納期限 7月31日(木)	
夜間収納窓口(19時まで)	
3日(木)・10日(木)・17日(木)・24日(木)・31日(木)	

航空機の騒音測定結果(5月分) (Lden)

▶正広局(本郷町善入寺正広)=50.9 ▶本郷局(本郷町船木川西上)=52.2

あ・と・が・き  
うすぐ夏休み。私がお子ども  
の頃は「テレビばかり見ないで宿題やらんと」と言われていました。今の子どもは、「ゲームばかり」や「スマホばかり」というところですか。「やることをやって、遊びなさい」も親の口癖。それができたら苦労はしないと思ったものでした▼今月の特集は、「自然から学ぼう」です。ゲームもいろいろ、外に出ていろんなことを学んでほしいという思いがあります▼よく学びよく遊べ。メリハリを付けて計画的に夏休みを過ごしてほしい。これは親になつてからの願い(A)